



第14号

●発行●
愛知県・あいち防災協働社会推進協議会



あいち防災通信

台風や集中豪雨など風水害への備えは大丈夫ですか？

平成29年7月九州北部豪雨による被災状況〔提供：福岡県朝倉市〕

平成29年7月九州北部豪雨

平成29年7月5日から6日にかけて、対馬海峡付近に停滞した梅雨前線に向かって暖かく非常に湿った空気が流れ込んだ影響等により、線状降水帯が形成・維持され、同じ場所に猛烈な雨を継続して降らせたことから、九州北部地方で記録的な大雨となりました。

九州北部地方では、7月5日から6日までの総降水量が多いところで500ミリを超え、7月の月降水量年平均値を超える大雨となったところがありました。また、福岡県朝倉市や大分県日田市等で24時間降水量の値が観測史上1位の値を更新するなど、これまでの観測記録を更新する大雨となりました。

- ・人的被害 死者・行方不明者は、福岡県朝倉市（35名）、東峰村（3名）、大分県日田市（3名）の合計41名。
- ・浸水被害 筑後川右岸の支川において堤防の決壊、大量の土砂や流木による河道埋塞等の発生。
- ・土砂災害 福岡県（232件）、大分県（42件）、熊本県（22件）など合計307件発生。

出典：気象庁報道発表資料（平成29年7月19日）、内閣府平成29年7月九州北部豪雨災害を踏まえた避難に関する検討会（平成29年10月30日）資料

尾張北東部での集中豪雨（五条川などの越水）

平成29年7月14日午前から東海地方で局地的に大雨が降り、愛知県犬山市と小牧市では1時間に約120ミリの猛烈な雨を解析（※）しました。愛知県大口町では、五条川などから水があふれ、浸水被害が発生しました。

※雨量計による観測と、レーダーによる観測を組み合わせ、面的に隙間のない雨量分布を解析したものです。

○被害状況（県災害対策課まとめ）

- ・人的被害 軽傷：1名（扶桑町）
- ・住家被害 床上浸水：17棟（犬山市1、小牧市7、岩倉市1、扶桑町8）
床下浸水：183棟（犬山市9、小牧市101、岩倉市16、大口町5、扶桑町52）
- ・道路 損壊：19か所（犬山市）
冠水：53か所（犬山市7、江南市10、小牧市15、岩倉市10、大口町4、扶桑町7）
- ・河川 越水：14か所（犬山市4、小牧市2、岩倉市8）
その他（法面崩壊等）：2か所（犬山市1、小牧市1）



五条川の越水の様子〔提供：中部地方整備局〕

台風第5号による竜巻（豊橋市・豊川市）

台風第5号の影響により、大気の状態が非常に不安定となり、平成29年8月7日の夕方頃に豊橋市から豊川市にかけて竜巻の被害が発生しました。

○被害状況（県災害対策課まとめ）

- ・人的被害 軽傷：3名（豊橋市）
- ・家屋被害 住家 全壊 3棟 3世帯10人（豊橋市）
半壊 6棟 6世帯14人（豊橋市）
一部損壊 52棟 54世帯138人（豊橋市）
7棟 7世帯28人（豊川市）
非住家 23棟（豊橋市）
- ・農林水産業被害 被害額（概算） 1,969,900円（豊橋市）
4,903,000円（豊川市）
- ・その他 前芝燈明台（県指定史跡） 屋根瓦・火袋の窓飛散
公園樹 倒木9本、枝折れ6本
街路樹 枝折れ1本 等（以上、豊橋市）



車内から撮影した竜巻の様子〔提供：豊橋市防災危機管理課〕